

野幌森林公園クマゲラー斉調査2019

調査結果報告 2019年3月22日発行



主催：野幌森林公園を守る会 共催：北海道博物館/野鳥お勉強会 協力：北海道野鳥愛護会

■はじめに

3月10日は、33回目となる「野幌森林公園クマゲラー斉調査2019」に参加いただきありがとうございます。当日は雲一つない快晴のなか、道内各地から92名という久しぶり大勢の参加者のもとで行われ、何より無事に終えられたことを嬉しく思います。これも皆さんのご協力の賜であると感謝いたします。

過去3年間の調査ではいずれも6羽以上の確認という好結果であったので、今年はどうなるのが楽しみであり、また半分は心配ではありましたが、それなりの成果が得られ安堵しているところです。

さて、皆さんも記憶の新しいところで、昨年9月6日の胆振東部地震で少し影が薄くなりましたが、その前日までの台風21号では野幌森林公園も大変な被害を受けました。そして当年クマゲラーが営巣していたトドマツ営巣木(4羽のヒナが巣立つ)が無残にも倒れてしまいました。森の中は今なお倒木が多く倒れているなど荒れている状況で、クマゲラー生息に何らかの影響があるのではないかと懸念があります。

私たちは、引き続きクマゲラー調査を通じて、本種の生息動向はもとより野幌の自然豊かな森を守る活動が続けたいと思っており、今後も皆さんのご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

■調査結果

調査日時：2019年3月10日(日曜日)

調査時間：11:00~12:00(原則)

調査方法：500mメッシュ(区画)による確認調査

調査人数：92人(個人団体、写真1)

今回、クマゲラーが確認されたエリアは、志文別線、中央線周辺、基線周辺、トド山口の4エリアの5メッシュでした(図1)。確認羽数は、確実な目撃や鳴き声の時間等の情報をもとに重複分を除いた推測の個体数です。結果はすべてが目撃による確認記録で、オス2件、メス1件、不明1件の情報から、3~4羽となりました(図2、図3、写真2)。ここ数年は6羽以上が確認され、最大であった昨年2018年からみると半分の個体数となりました。今後の推移に注目したいと思います。

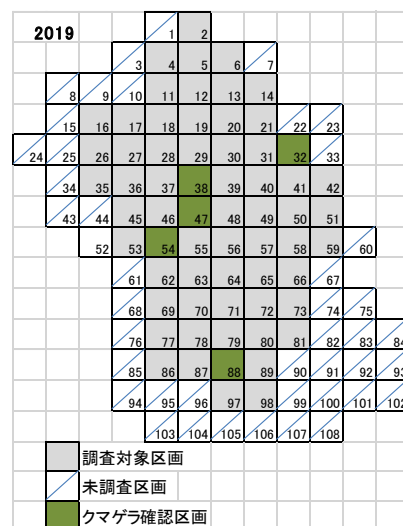


図1. 確認メッシュ

エリア	メッシュ(区画)	確認時間	確認時間					雌雄	目撃	鳴き声	確認結果	確認状況など
			10:30	11:00	11:30	12:00	12:30					
志文別線周辺	32	10:30~10:40		■				♂	○	-	1	採餌する個体を確認、飛び立ち22メッシュへ
中央線周辺	38	11:20			■			♂	○	-	1	採餌する個体を確認
	47	11:40				■		♂	○	-	1	採餌する個体を確認
基線周辺	54	10:30~10:56		■				♀	○	○	1	採餌する個体を確認、飛び立ち55メッシュへ
トド山口	88	9:44	■					不明	○	○	1	トド山口駐車場上空を西から東へ飛翔

図2. メッシュ別の確認結果

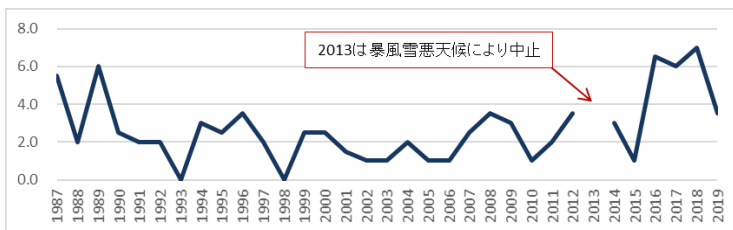


図3. クマゲラー確認羽数結果の推移

来年のクマゲラー斉調査は、

2020年 3月8日(日)です!

ご案内しますので参加をお待ちいたします。



写真1. 参加の皆さん「調査に行つて来ま〜すハイポーズ！」



写真2. 確認されたクマゲラ

写真提供/左上から大熊弘一さん、藤吉功さん、昆田双樹さん

■アンケート結果

調査の充実を目指すことを目的に参加者にアンケート調査にご協力をいただきました。結果の概要ですが、回収率は事務局スタッフを除くと一般参加者82名のうち75.6%でした。ご家族やご夫婦では概ね1件の回収であったので、それを考慮すると回収率はかなり高いものといえます。

今回の調査をどのようにして知ったかの質問では、新聞のほか博物館などのインターネットやSNSが多く、調査情報の認知方法においては昔とは大きく変わっていることに驚かされます。また大半の方が次回調査の案内を希望するとの回答でした。希望された皆さんにはメールまたは郵送などでお知らせします。

なお、開催運営の点では、「調査場所への行き方がわからない」、「調査時間が短い」などのお声があり、今後の調査課題として改善策を検討したいと思います。また一方で、「今回初めて歩くスキーでの参加でしたが歩きやすかった。普段は入れない谷にも行けてとても楽しめました。感謝です！」という嬉しい記述もありました。以上、ご協力ありがとうございました。

■おしらせ1 「守る会は設立35周年なんです！」

昨年の報告でもお知らせしましたが、野幌森林公園を守る会は設立35周年を迎えました。今年度は北洋銀行ほつくー基金の助成を受け、クマゲラ一斉調査をはじめ、クマゲラ調査と過年度調査記録の整理、クマゲラ写真展&ミニ講演会、クマゲラ缶バッジ作成などを行っています。これらの成果は、記念誌「野幌森林公園のクマゲラを守ろうークマゲラの棲む森をさぐるー」として綴ります。完成は4月末の予定ですが、冊子数には限りがありますので、北海道博物館および野鳥お勉強会のホームページなどで公開の予定でいます。少しお待ちください。今回のクマゲラ一斉調査に参加された方には、缶バッジをプレゼントしましたが、同時に募金活動も行いご協力もいただきました。たくさんの募金をありがとうございました。当会の活動は、寄付金と助成により成り立っています。それらはいつでも受け付けていますので、今後もお気持ちのある方、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

■おしらせ2 「第2回クマゲラ写真展の写真募集」

昨年はミニ講演会とあわせてクマゲラ写真展（第1回）を開催し、本種への感心度の高いことがあるなど、多くの方から高評価をいただきました。今年も「第2回クマゲラ写真展」として開催し、希少なクマゲラの保護保全につなぐ活動を続けます。なお、出品者には気持ちばかりの粗品を進呈する予定です。

【募集の要領】

○写真は四つ切およびA-4サイズでひとり2点まで。写真ごとに撮影地、撮影年月日、写真のコメントやエピソード（100字程度）をお知らせください。

○提出期限：8月30日（金）まで。

○送付・問合せ先：野幌森林公園を守る会 事務局

〒069-0835 江別市文京台南町 47-31 富川 徹宛
（電話：090-4874-1705）

【写真展の開催期間と場所】

○開催期間：9月3日（火）～9月28日（土）

○開催場所：野幌森林公園自然ふれあい交流館 江別市西野幌 685-1（電話：011-386-5832）

野幌森林公園を守る会 事務局

〒069-0835 江別市文京台南町 47-31 富川 徹宛

Eメール：tom5@ruby.ocn.ne.jp

電話：090-4874-1705